

内裏塚古墳群マップと 富津市の文化財

富津市には南関東最大級の古墳である内裏塚古墳を中心とした古墳群が形成されており、いにしえの時代から富津の地に歴史が刻まれていくことがうかがえます。市ではさまざまな形で案内物を設置・発行しており、本年6月には「古墳の里ふれあい館」を開館しました。古墳に限らず、幅広い時代の文化財が市内にたくさんあり、最近では国登録有形文化財に3件の建造物が登録されています。

内裏塚古墳群とは？

市内飯野地区を中心に広がる古墳群で、内裏塚古墳を代表とするような前方後円墳に限らず、円墳・方墳も多く現存しています。これらの古墳の築造時期は古墳時代中期の5世紀から終末期の7世紀までということがこれまでの調査で分かっています。

内裏塚古墳の被葬者は須恵国造と推定され、その権力の強さが古墳の大きさに表れています。

【古墳の里ふれあい館】 (青堀駅東口史跡情報案内所)

平成23年6月1日にオープンした史跡のガイダンス施設です。青堀駅の周辺には南関東最大規模である内裏塚古墳(国指定史跡)を中心とする内裏塚古墳群が分布しているほか、飯野陣屋跡など江戸時代の史跡もあります。当館には各古墳の航空写真、石室写真、解説パネルを展示するとともに、古墳群マップや各種のパンフレットを用意し、市内の文化財に関する情報発信拠点とします。



【内裏塚古墳群案内板】 (青堀駅東口)

前方後円墳の形をしたモニュメント的な古墳群の案内図です。土台は御影石で作られ、地図の面は陶板を使用しています。この案内板により、狭い道が入り組んで分かった古墳への経路が分かりやすくなりました。このほか、青堀駅西口の改札近くには、より広範囲な「青堀駅周辺史跡案内図」があり、青堀駅自由通路の床面には、各古墳への方向と距離を示した表示が埋め込まれています。



青堀駅東口「内裏塚古墳群案内板」



青堀駅西口「青堀駅周辺史跡案内図」



【内裏塚古墳群 富津市文化財ガイドブック】 (平成23年3月発行)

A5判、176頁、カラー印刷のガイドブックで、内裏塚古墳群と、市内の富津・大佐和・天羽の各地区の指定・登録文化財全てとそれ以外の主要な文化財について写真や図で解説しています。

【内裏塚古墳群マップ/富津市文化財マップ】 (平成20年3月発行)

A1判(全紙大)のカラー印刷で、表面に内裏塚古墳群マップ(1/8,000)と、各古墳の解説・写真、モデルコースを掲載。裏面に富津市全域のマップで指定文化財や主要文化財の位置と写真、説明が掲載されています。



【富津埋立記念館】 (富津市新井・富津公民館隣)

富津沖の埋立事業の完成に伴って、伝統ある富津の漁業関係資料を保管、展示することを目的に平成5年に開館した施設です。建物の平面形は、魚を網に追い込む「簀立漁」をモチーフにしたものです。館内には富津の海苔養殖、潜水漁業、漁船と漁法などがあり、ギャラリーには漁業史や東京湾海保関係の写真も展示されています。休館日は月曜・祝日・年末年始。入館料大人100円・子ども50円。



【富津ふるさと展示室】 (富津公民館2階)

富津市内の遺跡から発掘された旧石器時代から江戸時代に至る出土品を中心に展示しており、写真や図・文字パネルを配置し、富津市の歴史を時系列に沿って紹介するミニ博物館的な施設です。月曜日と祝日、年末年始以外の公民館開館日にはいつでも自由に見学できます。

【弁天山古墳】 (富津市小久保)

墳丘長87.5mの前方後円墳で、千葉県内の古墳としては最も早く昭和4年に国指定史跡となっています。後円部墳丘上の覆屋の中には竪穴式石室が露出しており、その大きな天井石に見られる「縄掛突起」の存在が、東日本では珍しいもので、指定の理由になったようです。墳丘は保存整備されており、墳丘上からは東京湾や三浦半島がよく見渡せます。



【木造薬師如来立像】 (富津市湊・東明寺)

東明寺の薬師如来立像は、富津市内では現存する限り最も古い仏像で、平安後期の作といわれています。高さ2m16cmに達する巨大な仏像で、古代の上総国における仏教の隆盛を偲ばせます。同じ寺には鎌倉前期の十二神将立像もあります。



【宮醤油店】

所在地:富津市佐貫247

指定:国登録有形文化財/平成19年(2007)8月13日

宮醤油店は、天保5年(1834)に創業された老舗の醤油店で、平成19年(2007)建物9件が国の登録文化財に指定されました。現在残る建物のうち、店蔵が江戸末期に、西蔵が明治5年に、店舗・主屋・脇蔵が明治25年に、東蔵・旧米蔵が明治40年に、奥蔵が大正8年に、離れが大正14年にそれぞれ建てられ、江戸末期から明治・大正期の集合的な建築物として貴重な存在です。なお、佐貫地区にはこのほかにも明治・大正期の建築物数件が残り、城下町の面影を偲ばせる古い町並みを残しています。

文化財一覧

区分	番号	種別	名称	所在地・指定地	所在者・伝承者
国	1	史跡	弁天山古墳	小久保3017-1	富津市
	2	史跡	内裏塚古墳	二間塚1980他	富津市・他
	3	史跡	竹岡のヒカリモ発生地	萩生1176	皇神社
	4	史跡	高宮山のサル生息地	豊岡1283他	国・他
	1	有様	三柱神社本殿	竹岡4452	三柱神社
	2	有様	絹本著色清涼殿八家論図	小久保2204	真福寺
	3	有様	木造薬師如来立像	湊219	東明寺
	4	有様	木造阿彌陀如来坐像	上530	遺囑寺
	5	有様	木造虚空蔵菩薩坐像	岩坂242-2	漢第7区(岩坂区)
	6	有様	鎌倉新造如来及び両脇侍坐像	藤部937	万福寺
	7	有様	釈迦涅槃図	竹岡349	松壽院
	8	有様	金谷神社の大鏡映	金谷4020	金谷神社
	9	民有	吾妻神社の馬だし祭用具	西大和田98	吾妻神社の馬だし祭保存会
	10	史跡	縄本花崎の墓	富津36	大衆寺
	11	史跡	絹襖穴群	絹229他	
	12	史跡	飯野陣屋遺跡	下飯野883他	
市	13	史跡	大溝穴群	岩坂字大溝223他	
	14	史跡	環の大碑	東大和田12	興源寺
	15	史跡	富津州海浜植物群落	富津2342-1	国・県
	16	史跡	竹岡のオハツキチョウ	竹岡 9	薬王寺
	1	有様	浅間神社本殿	鶴岡474-1	浅間神社
	2	有様	石造宝篋印塔・石仏龕	笹毛595	慈眼寺
	3	有様	石造宝篋印塔	鶴岡719	像法寺
	4	有様	石造層塔	〃	〃
	5	有様	松壽院 庚申塔	竹岡349	松壽院
	6	有様	興源寺 板碑	東大和田12	興源寺
	7	有様	浄信寺 石灯籠	青木887	浄信寺
	8	有様	道標	市内各地	所在地地区長他
	9	有様	恵田やぐら	恵田374-1	
	10	有様	岩見堂やぐら	相川字岩見堂1113	
	11	有様	松壽院四面石塔	竹岡349	松壽院
	12	有様	正覚院本堂	上1021	正覚院
国登録	13	有様	宝篋印塔	御代原254	東光院
	14	有様	会津藩士水法図	竹岡4452	三柱神社
	15	有様	銅造地藏菩薩坐像	竹岡472	延命寺
	16	有様	木造千手観音坐像	富津75	東福寺
	17	有様	木造不動明王坐像	亀田207	安国寺
	18	有様	銅造十一面観音坐像	亀田207	安国寺
	19	有様	木造釈迦如来坐像及び両脇侍坐像	鶴岡1050	光明寺
	20	有様	木造地藏菩薩立像	八田236-2	光明寺
	21	有様	見性寺 梵鐘	相川966	見性寺
	22	有様	鋳口	長崎517	白山神社
	23	有様	伝吉原玄蕃助着用の鎧		
	24	有様	磐明山縁起		
	25	有様	大日本史本紀刊行	新井932-34	富津市教育委員会
	26	有様	紺紙金泥浄土三部経	佐貫106-1	勝隆寺
	27	有様	光明寺釈迦堂の額	鶴岡1050	光明寺
市	28	有古	岩宮文書		
	29	有古	内野家文書		
	30	有古	小沢家文書		
	31	有考	人物埴輪頭部・鳴鶴・太刀	下飯野965	飯野神社
	32	有考	白紙塚出土品附関連文書		
	33	有様	鶴軍八幡宮再興札	八幡143	鶴軍八幡神社
	34	有様	富津浦蔵許絵図	新井932-3	富津市教育委員会
	35	有様	宝永7年佐貫城絵図		
	36	民無	鶴岡の楊梅舞及び用具	鶴岡474	鶴岡楊梅舞保存会
	37	民無	吾妻神社オブリ神事	岩瀬地区	岩瀬地区氏子会
	38	史跡	東上城址附環神社関連資料		
	39	史跡	三糸塚古墳	下飯野969他	
	40	史跡	九条塚古墳	下飯野767	
	41	史跡	稲荷山古墳	青木1145	浄信寺
	42	史跡	内藤家長の墓	花音谷455	勝隆寺
	43	史跡	松平勝隆の墓	花音谷463	〃
	44	史跡	小笠原氏の墓所	西川1348	正覚寺
	45	史跡	保科正景の墓	青木887	浄信寺
	46	史跡	井上宗曜の墓	漢283	漢清寺
	47	史跡	縄本東岳の墓	富津36	大衆寺
	48	史跡	北村角兵衛の墓	花音谷123	円覚寺
	49	史跡	膳岡太左衛門の墓	金谷2413	華蔵院
	50	史跡	岩野平佐衛門の墓	竹岡349	松壽院
	51	史跡	原口照輪生誕地	川名1360	
	52	史跡	阿部正身・正恒の墓	花音谷449	勝隆寺
	53	史跡	上野塚古墳	大塚1886-10他	富津市
	54	史跡	真福寺筆子塚	小久保2204	真福寺
	55	史跡	白山の大スギ	宝蔵寺447	白山神社
国登録	1	有様	宮醤油店	佐貫247	
	2	有様	山静堂診療所	関原483	
	3	有様	鈴木家住宅	金谷2288-1	